

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議のマナー化。	地域住民・市の職員の参加を働きかける。	桜だより(広報誌)を活用・開催日の検討を試みる。	6ヶ月
2	26	職員が、介護計画を家族に分かり易く説明し、一緒に内容に関する話し合いを持ってない。	職員が、介護計画を把握し、家族と話し合えるようにする。	職員が、利用者・家族の意向にそった介護計画が立案出来る様にする。	6ヶ月
3	43	利用ユニットの高齢化が進み、排泄等の自立度が低下している。	個々の排泄パターンを把握しながら声掛け誘導し、根気よく支援を続け精神的な自立につなげる。	排泄チェック表の活用、排泄パターン情報の共有、尿道括約筋の訓練。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月